

# 中川 ゆう子

日本共産党県議会ニュース  
2026年2月号 Vol.80

## CONTENTS

### 特集 誰もが利用しやすい公共交通を みんなで考える

続報 春からのタブレット保護者負担方針は  
12月議会報告 物価高対策の補正予算が決まりました



- LRT できても駐車場まで車がないと行けない。
- デマンドタクシー（予約制）があるとよい。
- 同じ岐阜市内なのにバス料金が桁外れに高く乗れない。
- バス停まで遠く、自転車を使っても大変です。
- 91歳で免許返納しましたが、その後はタクシーと徒歩です。

- 車に乗れなくなったら、ここでは生活できないと思っています。
- 徒歩で行けるところしか行けない。路線バス、コミバス、どちらも使い勝手が悪い。
- 市街中心部に住んでいるが、コミバス空白地域である。
- 路線バスの運行本数が半減、通勤が困難になっている。



岐阜市



広島電鉄

公共交通は暮らしていくために必要不可欠なツールです。県議会では、岐阜圏域の公共交通をどのように発展させていくか質問しました。地域の議会報告会や岐阜バスとの懇談でも様々な声が多く寄せられています。県のLRT構想についてもその是非にとどまらず幅広い議論の中で位置付けて考えていきたいと思っています。(2、3面で特集)ぜひ皆様のご意見をお聞かせください。



公式WEB

検索

中川ゆう子

毎月25日発行 ご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

kyousangifukengi@outlook.jp

日本共産党岐阜県委員会 発行：中川ゆう子事務所（県庁内控室）(058)272-1111 内線 9070